

エコプラザ西東京ニュース



エコエコ



No-69

発行 エコプラザ西東京

〒202-0011

東京都西東京市泉町3丁目12番35号

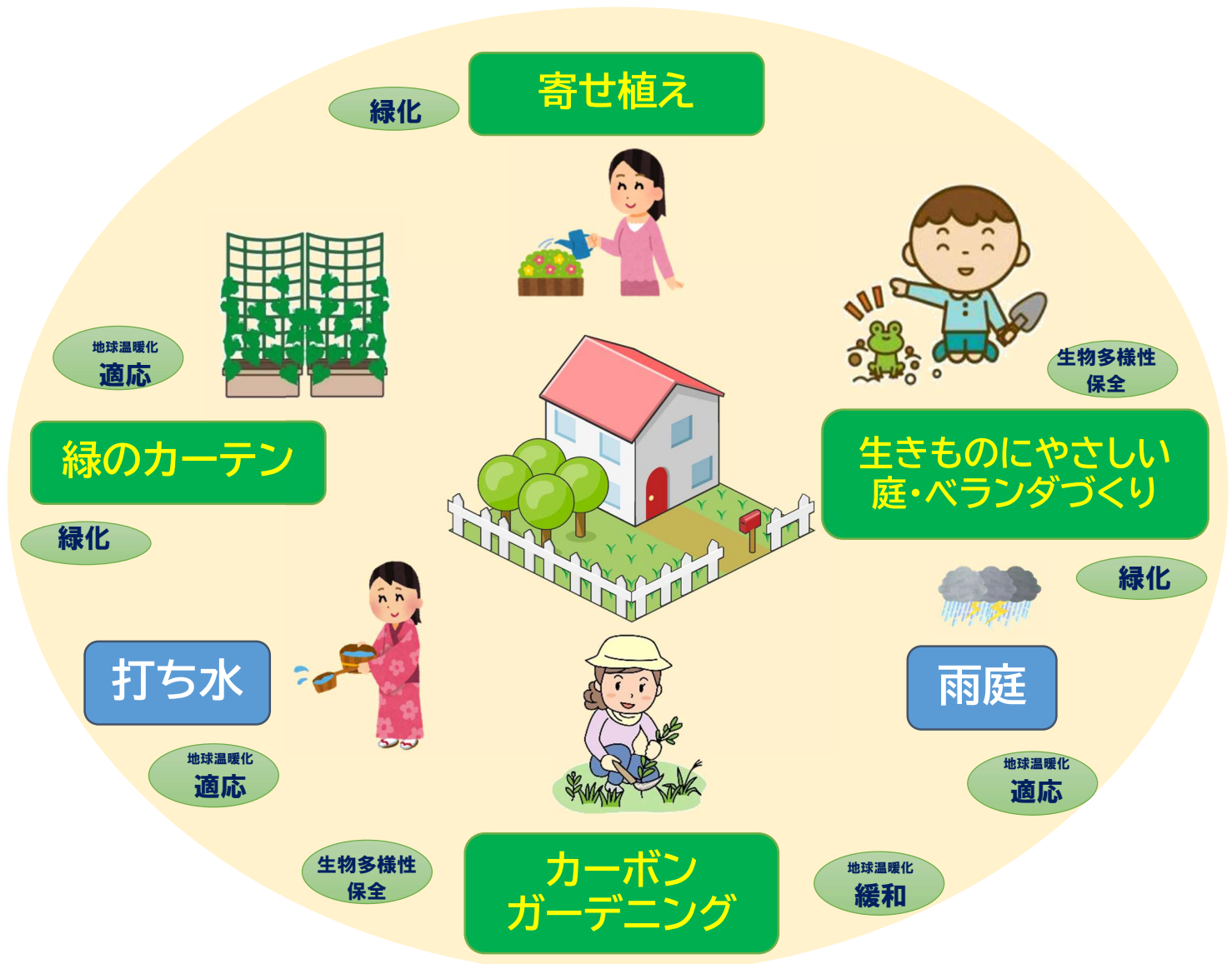
TEL 042-421-8585

FAX 042-421-8586

Eメール ecoplaza@city.nishitokyo.lg.jp

庭 de エコ

西東京市は、総面積のうち宅地が85%以上を占める住宅都市です（東京都の平均は約56%）¹。西東京市の環境を守るためには、みなさんの生活空間（家や庭）でのエコ活が重要となります。今回は、庭で行うことができるエコ活を紹介します（一部はベランダでも実施可能です）。



¹ 数値の出典: 西東京市第3次環境基本計画(令和6年3月)12p

寄せ植え（庭・ベランダの緑化の第一歩）

エコプラザ西東京（以下、エコプラザ）では、年に2回（春・秋）、寄せ植えを主体としたガーデニング講座「庭の緑地化ガーデニング講座」を、特定非営利活動法人どろんこ会 どろんこ作業所 手づくり山の方々にご協力をいただき、開催しています。



緑のカーテン（地球温暖化適応）

緑のカーテンには、日差しを遮る効果や、植物が水分を蒸発させる際の気化熱により、周囲の温度を下げる効果があります（打ち水と同じ原理）。もちろん緑化や、花による癒し効果、ゴーヤなどの野菜ならば収穫の喜びも。

- エコプラザでは、ゴーヤ苗を配布し、庭やベランダでの緑のカーテンづくりを推進しています。令和8年度は5月30日、60世帯の市民の方々に苗をお配りしました。現在、多くの方から緑のカーテンやゴーヤ料理の写真がエコプラザに送られてきているところです。
- エコプラザのプラザ棟1では、緑のカーテンの普及啓発のため、琉球アサガオを育成しています。琉球アサガオのつるは、クリスマスリースの土台として有効活用しています。



生きものに配慮した庭・ベランダづくり（生物多様性保全）

住宅都市である西東京市では、生きものの重要な生息・生息場となっている大きな公園や緑地とともに、点在するそれらをつなぐ場所として、小さな公園や住宅の庭なども、生物多様性の保全にとって重要な場所になります。

市内の住宅地にあるO's gardenは、日本で初めて個人の庭として認定された自然共生サイト²であり、都市郊外の住宅都市において、無理なく継続可能な生物多様性保全のあり方を世に提示されているお庭です。エコプラザでは昨年度より見学会を実施しており、令和8年度は6月7日に開催しました。見学会の様子は、オール東京62市区町村共同事業の公式サイト「ECOネット東京62」でも紹介されています。



見学会の様子
ECOネット東京62HP



エコプラザの環境学習コーナーに展示中のパネル
(O's garden 主催者小田部家信さんのご協力のもと作成)

² 自然共生サイト：民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域。環境省・農水省・国交省により認定。

カーボンガーデニング（地球温暖化緩和：土壌への炭素貯留、土壌生態系の保全）

最近、耕さない農業（不耕起栽培）という言葉を目にした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。カーボンファームとも呼ばれている方法です。なぜそう呼ばれているかというと、この農法は、農地で雑草が大気中のCO₂を取り込んでくれた葉・茎・根を、農地の外に出して処分する（燃やして大気にCO₂を戻してしまう）のではなく、農地に貯めていくこととなるためです。そして近年、この考え方を園芸分野に応用しようという動きがあります。カーボンガーデニングという呼び名も使われはじめています。

この園芸手法は、ざっくり言うと、庭に生えてきた雑草の上部だけ刈りとって、庭に敷き詰める。根はそのままにしておく。これを続ける方法です。この方法は、土の表面や土中に生息する生きものにとっても優しく、なんといっても手間が少ない方法です。CO₂の吸収源や生物多様性の拠点となる大きな林や緑地が少ない西東京市では、庭や小さな緑地に適用可能なこの手法が、CO₂の吸収・貯留や生物多様性保全の一助になるかもしれません。

そこでエコプラザでは、令和8年度よりカーボンガーデニングを広めるための講座を始めることにしました。といっても、やることは雑草の管理が中心なので講座名は「根を抜かず手だけ抜いちゃう雑草管理」。いろいろな園芸手法の選択肢のひとつとして、これからしばらく環境講座や情報発信を行っていきます。チャレンジングな取組ですので、気長に暖かい目で見守ってください。



秋の講座に向け現在、エコプラザ敷地内で雑草管理の試験を実施してます

打ち水（地球温暖化適応）

打ち水がはじまったのは江戸時代。大江戸打ち水大作戦がはじまったのは2003年だそうです。2026年、令和8年の8月1日（水の日＆打ち水の日）には、打ち水大作戦本部により、全国規模で打ち水の動向を可視化した資料「令和8年度 打ち水白書」が公表されました。なかなか興味深い資料です。みなさんもぜひご一読ください。



打ち水白書 HP

環境政策課では、市内在住・在勤・在学の方や団体向けに、打ち水に使うひしゃくと桶の貸出を行っています。江戸時代から伝わる伝統的なエコ活”打ち水”を、皆さんの家や職場のまわりでもぜひ実践ください。



環境政策課
ひしゃく貸出 HP



環境政策課では、毎年、打ち水の出前講座を市立保育園で実施してます

●雨庭（地球温暖化適応）

雨庭（あめにわ）とは、地上に降った雨水を下水道に直接流入させることなく一時的に貯留し、ゆっくりと地中に浸透させる構造を持った植栽空間です。東京都都市整備局による「雨水しみこみプロジェクト」でも、昨今の豪雨災害に対するグリーンインフラのひとつとして紹介されており、地球温暖化の適応策として位置づけられる取組です。身近なところでは、フレスポひばりが丘に設置されています。

その他の雨水浸透に掛かる取組として、下水道課が、雨水浸透施設（雨水浸透ます、雨水浸透トレンチ）、雨水タンクについて、戸建・集合住宅等を対象に、設置費用の一部助成制度を行っています。

エコプラザでも令和9年1月には、雨水関連の環境講座「自然の恵み雨水を知って身近な環境を守ろう・活用しよう！」を開催予定です。



下水道課
助成 HP



雨庭等のグリーンインフラの例(東京都都市整備局(2026), あまみずグリーンインフラ CONCEPT BOOK ver.2, 4-5p より転載)

皆さんのお家の庭での取組が、西東京市の環境保全の礎となります。まずは関連するエコプラザの環境講座に参加いただき、方法を学んで、自宅で試してみただければ幸いです。

開催報告 夏休み自由研究 2026（令和8年7月24日～8月20日）

今年もエコプラザの夏休み自由研究に多数のご応募、ご参加ありがとうございました。合計 747 人の応募があり、173 人の方々が参加されました。



カブトムシ捕獲体験コーナーを前に興奮気味



竹とんぼの材料は
旧高橋邸屋敷林産



キリも上手に使えます



作った竹とんぼをさっそく飛ばしてみよう

エコプラザでは、秋以降も、未来を担う子どもたちへの環境学習を開催いたします。酷暑の夏にはできなかった屋外でのイベントや、食欲の秋にふさわしい講座も実施いたします。引き続き、ご応募、ご参加お待ちしております。※最後の頁の講座・イベント一覧表もご参考ください。

教えて、地球くん



しつもん：野焼き（のやき）はダメと聞いたのですが、ちょっと落ち葉を集めて焚火（たきび）して、焼き芋作るのもダメなの？

こたえ：野焼き（＝廃棄物（ごみ）を屋外で燃やす行為）は、平成13年4月から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で原則として禁止されています。ただし以下は例外として認められます。

1. 伝統的行事及び風俗慣習上の行事のための焼却行為

お祭り、どんど焼き、お焚き上げ 等

2. 学校教育及び社会教育活動上必要な焼却行為

キャンプファイヤー、焼き芋 等

3. 市長が特にやむを得ないと認める焼却行為

災害時の応急対策のために行うもの、農林漁業のためのやむを得ない焼却、

消火訓練・消防訓練のための焼却、落ち葉等の一過性の軽微なたき火、

風呂・暖炉の加熱のための焼却 等

質問の内容であれば例外として認められますが、最低限のマナーとして、周囲への配慮（風向き・時間帯・量など）は必要です。近隣住民から苦情が寄せられるような場合は、指導の対象となります。例外に該当するか判断がつかない場合や野焼きと思われる行為をみかけたら、環境政策課（042-438-4042）にお電話ください（平日 8:30～17:00）。

地球くんライブラリー おすすめの一冊



季節の移ろいと生き物たち(上)(下)——子どもたちに伝えたい自然と文化

著者：大森拓郎



西東京市在住の大森拓郎（おおもりたくお）さんが書かれた本です。この本には、市内の生きもの、自然、それらにまつわる歴史と文化の話がたくさん紹介されています。私たちの身近な場所に、さまざまな宝物が存在することを教えてくれる本です。ぜひ一読ください。

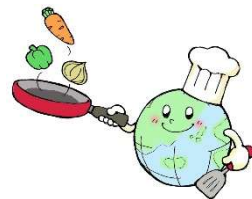
エコプラザ西東京も、環境学習講座でお世話になっておりました。大森さんが子どもたちのために市内で開催されてきた自然観察教室は令和8年5月で200回を迎えたそうです。長年の自然環境教育へのご尽力に感謝申し上げます。

エコプラザ西東京のHPでは、プラザ棟1の環境学習コーナーにおいてある新刊図書のリストを掲載しています。本屋さんや図書館ではあまり見かけない環境関連図書もございます。ぜひ一読ください。エコプラザ西東京のHPの地球くんライブラリーはこちら➡





エコプラザ西東京
令和8年度（10月～3月）の
講座・イベント予定



講座名	月日・場所※	担当から一言
東京いきもの調査団に参加してみよう！東京大学田無演習林編	10/11（日） 東京大学田無演習林	市内有数の林で自然観察 楽しみましょう
知っておきたい！省エネ住宅～新築・リフォームのポイント～	10/18（日）	住宅の新築・改築を検討さ れている方にお勧めした い講座です。
災害時！ペットと一緒に避難を考える	10/24（金）	災害時に必要な準備やし つけなどを学びます
根を抜かず手だけ抜いちゃう雑草管理	10/25（土）	地球環境と生きものに優 しい園芸手法です。
ガスミュージアム見学会	10/25（土） GUSMUSEUM ガス資料館	身近なエネルギー「ガス」 の歴史を見学し学びます。
環境フェスティバル 2026（環境絵本の読み聞かせ、エコ工作）	11/14・15（土日） 西東京いきものの森公園	不要になった毛糸でアク セサリーを作りましょう。
リユース祭り 2026 秋	11/21（土）持込 11/22（日）譲渡	持込：市内在住・在勤・在 学の方限定。1人10点 譲渡：1人5点まで受取り 可。市外の方も参加可。
クリスマスリースを作ろう！～緑のカーテンのつるの再利用～	11/26（木）	手作りのリースで華やか に飾りつけましょう
庭の緑地化ガーデニング講座（初冬）	11/27（金）	小さいスペースでも楽し める初冬の花壇の作り方 を学びます。
野鳥観察会（初冬）	12/5（土）石神井川等	毎回カワセミがお出迎え
身近な素敵にリメイク！デコパージュを楽しもう	12/5（土）	不要な「もの」をリメイク して趣も新たに使う楽し みを体験できる講座です。
「スノードーム作り」～家族でいっしょにクリスマス工作～	12/13（日）	空きびんを使ってオリジ ナルな作品を作ります。
ピザ職人になろう！～地元食材で作るおいしいピザ作り～	12/19（土）	地産地消の食材を使って ピザを作ります。
自然の恵み雨水を知って身近な環境を守ろう・活用 しよう！	1月、開催日調整中	自然の恵み雨水をととし て水循環の仕組みと活用 法を学びます。
命を守る一人ひとりの防災対策 ～ローリングストックとバッククッキング～	1/30（土）	災害がおこった時、「食」 の備えにしほり防災対策 を考えます。
野鳥観察会（早春）	2/6（土）石神井川等	エナガの可愛さやバすぎ
はぎれで作る「つるし飾り」	2/11（水）	不要になったはぎれをリ メイクして作ります。
日本の伝統的な「エコバッグ」ふろしき活用講座	2/21（日）	普段包みや災害時に役立 つふろしきの活用方法を 学びます。
ざつがみばっこ作り	2月、開催日調整中	新聞紙が大活躍！資源ご みをスッキリ楽しく分別



※ 場所の記載がない講座・イベントは、エコプラザ西東京で開催

※※ 講座・イベント情報の詳細はこちらから→

